



Weekly Report

2014～2015 年度会長方針 「伝統と変革、より良いクラブを築こう」

創立/1986年2月19日 (会長)渡邊 裕之 (副会長)村山 圭治 (幹事)榎田 隆治
 例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン TEL 03-3980-1111
 事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-29-14-101 TEL 03-3985-7577 FAX 03-3590-6644
 HP <http://www.toshimah-rc.jp> E-mail info@toshimah-rc.jp

第 1348 回例会

2014 年 9 月 3 日

本日のプログラム

理事会 11:15 ~ 12:00
 例会 12:30 ~ 13:30
 会長卓話 渡邊会長
 ロータリーの友紹介 廣内R情報・広報委員長

次回のプログラム

9月7～8日 移動例会(家族旅行会)
 群馬移動例会・親睦旅行
 例会・懇親会 17:45 ~ 20:30
 卓話 女子ゴルフプロの実態
 *10日(水) 移動例会に振替のため例会はありません。

🎵 今月のソングリーダー 月井 雅夫 会員 🎵

前回の例会報告 2014 年 8 月 27 日

会 長 報 告

地区社会奉仕委員会より東北地区被災地視察旅行計画がほぼ決まりましたので詳細につきましては未定の部分が多分にありますが、皆様のご参加の意向を早めにお聞きしたくご連絡いたします。

概算期間 10月10日～12日の3日間

概算費用 68,500～74,500円

地区内のロータリアンでしたらどなたでもご参加できます。

内容については各テーブルに回覧しておりますのでご覧いただき、参加ご希望の方は事務局までお知らせください。

9 月のお祝い

【会員の誕生日】

高橋努務会員 16日

【夫人の誕生日】

稲川早苗夫人 11日

米倉未土里夫人 23日

【結婚記念日】

米倉健司・未土里ご夫妻 23日

平山 衛・恭子ご夫妻 27日

竹内哲夫・泰子ご夫妻 29日

■ゲスト

榎田幹事ゲスト 鎗木浩一郎様
 林会員ゲスト 天川由美子様
 西島会員ゲスト 宮後由紀子様
 青少年交換学生
 ビアンカ・ヤナギモリ・ブラドさん
 元米山奨学生 金 順子さん

■出席報告

会 員	出席参加 会員数	出席数	欠席数	出席率	8月6日分 修正出席率
33名	29名	23名	6名	79.31%	93.10%

ニコニコ BOX

渡辺会員/本日は、大変お忙しい中、納涼移動例会に多数ご出席を頂き誠に有難うございます。天気が少し残念ですが、ゆっくりたのしんで下さい。

榎田会員/訪日留学生ビアンカさんを大歓迎致します。この1年がビアンカさんの人生にとって輝かしく、有意義な年となりますようお祈り申し上げます。

前川会員/一昨日台北で東海RCの初代会長の除重仁さん(前台湾セブンイレブン社長)御夫妻と会って来ました。来年4月の20周年に豊島東RCの皆様の御来台をお待ちしていますと云っておられました。



拡大移動夜間例会
(納涼家族会)
於：リビエラ東京



第1345回例会

卓話③

2014~15 国際ロータリー第2580地区方針

ガバナー 鈴木 孝雄様

(前号より続く)

それを「Rotary Moment」として、ロータリアンとして記憶しましょう。それを披露しあって退会の可能性のある人を、ロータリーに留まらせましょう。

そして、世間の多くの人に、ロータリーを知ってもらいましょう。

ロータリーでの感動「Rotary Moment」を人に話して、ロータリアンになってもらいましょう。

できるだけ「若い方々」にロータリーを推奨して、会員増強をし、良い仲間と楽しい時間を共有しましょう。これで本当のEnjoy Rotaryです。

Rotary Familyとは家族だけではなく、ロータリーの奉仕活動の対象となる若い世代の人達も含めて考えています。共にロータリーの理想を追求し、奉仕に結ばれた、仲間・同志であることを楽しみましょう。

情報の提供・研修セミナーの実施をしてください

これが少ないと、ロータリーがどんなものかもよく判らずに退会していく方が多い。

「研修委員」として、各分区の「ガバナー補佐」がおられます。クラブ単位では実施し難ければ、分区毎に、何クラブかまとまってでも、情報研修セミナーを実施してほし

い。

「ロータリーの友」誌は誠によくできたロータリーの参考書です。是非、「積読」だけでなく、熟読してみてください。クラブの役員の方や、委員長さん方には結構お役に立ちます。

《青少年奉仕》

三つ目が『青少年奉仕』活動です。ロータリーの奉仕活動にとって最も相応しく、ロータリーとしてやらなければならない奉仕活動だと思います。

新世代にロータリーの理念となる考え方を伝え、理解してもらい、将来に繋げることが出来ればロータリー精神も継承され、ロータリアンも増えます。

その意味でも我々は青少年に対する奉仕活を、自信を以て推進するべきであると思います。

IAC・RAC・国際青少年交換留学生・ロータリー財団奨学生・米山記念奨学生・平和フェロー等沢山の新世代の方々が、世界で、日本でロータリーの奉仕活動の一環として勉強しています。彼らの勉強の成果を、出来れば皆さんの前で発表していただきたいのです。

学校の時間等の制約で、難しいかもしれませんが、その時は、卓話なり、IMなり、合同例会なりで、呼びだいで、話を聞いてあげてください。こんな素晴らしいことを、ロータリーは奉仕活動の一つとして、実現しているのかということがご理解いただけるとと思います。寄付も増えるでしょう。

そして彼らにロータリーのLightを次に引き継いでもらいましょう。